

ケイコン株式会社 サステナビリティ経営方針

重要課題

取組方針

数値・SDGs目標

1. 「NET ZERO 2035」の実現

- CO₂排出量を削減するコンクリート技術の開発ならびに活用
- 事業活動における温室効果ガス排出量削減（スコープ1～3）
- 脱炭素活動による企業ブランディング

2035年9月までに
温室効果ガス排出量
（スコープ1～3）

2024年12月までに
2030年度までに
製造工程における
廃棄物

実質100%削減

SBT認定取得

50%削減
（2021年度比）



**持続可能な
社会の実現**

2. 誠実なものづくりと 技術革新への挑戦

- 製品の長寿命化を通じた環境負荷の低減
- 製造設備や施工機械などの設備投資による能率化・効率化
- 気候変動による災害に適応した製品の提供を通じた安心・安全なまちづくりへの貢献

2030年度までに
全工場の製造工程における
機械化率

2030年度までに
コンクリート連続打設工法の
ICT技術実施率

2030年度までに
ICT技術を用いた
製品自動据付工法の実施率

2030年度までに
災害に適応した製品売上

**長寿命（100年）
コンクリート製品の
設計・製造技術を確立**

15%引き上げ
（2021年度比）

50%引き上げ
（2021年度比）

20%導入

150%に引き上げ
（2021年度比）



3. ウェルビーイング経営の 実践

- 働きやすい職場づくり
- 社員の健康増進への取組強化
- 相互成長に向けた人財育成の取組強化
- 受注機会増加と業務効率化に向けた情報・基幹システム構築

2030年度までに
休業災害

2030年度までに
奨励資格の新規取得

2030年度までに
入社後5～10年目における
社員の定着率

2030年度までに
労働生産性
（1人あたり粗利益）

**健康経営優良法人
（ブライツ500）
認定取得**

年間0件

150件

15%引き上げ
（2021年度比）

110%に引き上げ
（2021年度比）



経営者メッセージ

建設業界においても労働人口が急減するなか、より一層、工事現場における生産性向上と製品の高性能化・高耐久化を図ることで、未来の社会基盤の形成、ひいては我が国の発展に貢献してまいります。また、脱炭素社会を商機と捉えた持続可能な事業への移行と、継続的な雇用や取引を実現することで、ステークホルダーの期待に応えてまいります。とりわけ当社社員については、事業の成否を握る存在であり、多様な社員の物心両面の満足を追求することで、事業の躍進と経営の安定を図ってまいります。

経営理念

全社員の
物心満足を追求
社業を通じて
社会に貢献

社訓

和合と進歩
努力と発明
至誠と実行

ビジョン

NET ZERO 2035
次世代の人財育成
強固な供給網の確立

企業理念